



2020年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月8日

上場会社名 北興化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4992 URL <https://www.hokkochem.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐野 健一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 綿井 聡 TEL 03-3279-5152
 四半期報告書提出予定日 2020年10月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2020年11月期第3四半期の連結業績（2019年12月1日～2020年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第3四半期	32,199	△3.8	2,634	△3.5	3,266	1.6	2,296	△0.5
2019年11月期第3四半期	33,473	△1.3	2,730	0.1	3,213	△3.9	2,307	△0.4

(注) 包括利益 2020年11月期第3四半期 2,993百万円 (95.4%) 2019年11月期第3四半期 1,532百万円 (△29.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期第3四半期	84.78	—
2019年11月期第3四半期	85.19	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年11月期第3四半期	44,452	28,848	64.9
2019年11月期	43,398	26,356	60.7

(参考) 自己資本 2020年11月期第3四半期 28,848百万円 2019年11月期 26,356百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期	—	7.50	—	9.50	17.00
2020年11月期	—	9.00	—	—	—
2020年11月期（予想）	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年11月期の連結業績予想（2019年12月1日～2020年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,500	3.6	3,000	3.4	3,800	1.3	2,850	1.1	105.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年11月期3Q	29,985,531株	2019年11月期	29,985,531株
② 期末自己株式数	2020年11月期3Q	2,905,355株	2019年11月期	2,903,155株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年11月期3Q	27,082,260株	2019年11月期3Q	27,082,480株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想に関しましては現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響により、厳しい状況が続きました。景気の先行きについては、経済活動の再開により一部で持ち直しの動きがみられるものの、拡大傾向にある国外の新型コロナウイルス感染症が世界経済に与える影響や、米中間の通商問題への懸念、米国大統領選挙の動向など、依然として不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、本年が最終年度にあたる3ヵ年経営計画「HOKKO Growing Plan 2020」の仕上げに向けて、新製品の普及や新規受託品の受注活動に注力しております。

当第3四半期の業績は、主に農薬事業における販売が減少したことから、売上高は321億9千9百万円（前年同期比12億7千3百万円の減少、同3.8%減）となりました。

利益面では、売上が減少したことにより、営業利益は26億3千4百万円（前年同期比9千6百万円の減少、同3.5%減）となりました。経常利益は、為替差損の減少等により、32億6千6百万円（前年同期比5千2百万円の増加、同1.6%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用の増加により、22億9千6百万円（前年同期比1千1百万円の減少、同0.5%減）となりました。

事業別の状況は以下のとおりです。

〔農薬事業〕

農薬製品の売上高は、主に国内販売において、流通在庫の影響や、海外からの原材料の入荷遅れに伴う生産・出荷の遅れが引き続き影響するなど、前年同期比で減収となりました。この結果、本セグメントの売上高は212億4千9百万円（前年同期比17億3千2百万円の減少、同7.5%減）となりました。営業利益は、売上が減少したことにより、5億1千4百万円（前年同期比4億1千2百万円の減少、同44.5%減）となりました。

〔ファインケミカル事業〕

ファインケミカル製品の売上高は、樹脂分野の販売は減少したものの、電子材料、医農薬等の主要分野での販売が好調に推移したことから、前年同期並みとなりました。この結果、本セグメントの売上高は98億8千7百万円（前年同期比3千6百万円の減少、同0.4%減）となりました。営業利益は、高利益品目の売上構成比の上昇や海外子会社の製造コストの低減などにより、21億2千2百万円（前年同期比3億1千3百万円の増加、同17.3%増）となりました。

〔繊維資材事業〕

前第2四半期連結累計期間より報告セグメントとして「繊維資材事業」を追加しております。なお、前第3四半期連結損益計算書に含まれる同報告セグメントの業績は、2019年4月から6月を対象としております。

繊維資材の売上高は、10億4千9百万円、営業利益は4百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は444億5千2百万円となり、前連結会計年度末比10億5千5百万円の増加となりました。内訳として、現金及び預金、受取手形及び売掛金、投資有価証券が増加した一方、商品及び製品、有形固定資産が減少しております。

負債の残高は156億5百万円となり、前連結会計年度末比14億3千8百万円の減少となりました。内訳として、長期借入金が増加した一方、支払手形及び買掛金、未払費用が減少しております。

純資産の残高は288億4千8百万円となり、前連結会計年度末比24億9千2百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月期の連結業績予想につきましては、2020年1月14日公表の連結業績予想から変更はありません。

現状、新型コロナウイルス感染症の影響は、2020年後半には収束し、2021年には経済状況は改善に向かうと仮定しております。

当社の連結業績予想に対する新型コロナウイルス感染症に関する影響は軽微と考えており、今後公表すべき事実が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	904	1,828
受取手形及び売掛金	11,243	12,793
商品及び製品	10,751	9,130
仕掛品	478	450
原材料及び貯蔵品	4,529	4,675
その他	463	375
流動資産合計	28,368	29,252
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,841	4,582
機械装置及び運搬具(純額)	3,278	2,841
土地	970	966
その他(純額)	552	533
有形固定資産合計	9,640	8,922
無形固定資産	619	558
投資その他の資産		
投資有価証券	4,499	5,458
繰延税金資産	56	55
その他	239	229
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	4,771	5,720
固定資産合計	15,030	15,201
資産合計	43,398	44,452

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,019	4,918
短期借入金	287	606
1年内返済予定の長期借入金	500	300
未払費用	3,369	2,612
未払法人税等	499	590
賞与引当金	—	253
返品調整引当金	36	7
その他	2,973	1,795
流動負債合計	13,682	11,082
固定負債		
長期借入金	450	1,500
退職給付に係る負債	2,727	2,592
その他	183	431
固定負債合計	3,360	4,522
負債合計	17,042	15,605
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,214	3,214
資本剰余金	2,608	2,608
利益剰余金	18,970	20,765
自己株式	△1,310	△1,310
株主資本合計	23,482	25,277
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,243	2,988
為替換算調整勘定	79	70
退職給付に係る調整累計額	551	512
その他の包括利益累計額合計	2,873	3,571
純資産合計	26,356	28,848
負債純資産合計	43,398	44,452

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)
売上高	33,473	32,199
売上原価	24,939	23,814
売上総利益	8,534	8,386
販売費及び一般管理費	5,804	5,751
営業利益	2,730	2,634
営業外収益		
受取利息及び配当金	493	509
受取手数料	135	158
その他	93	93
営業外収益合計	721	760
営業外費用		
支払利息	41	40
為替差損	164	52
その他	32	37
営業外費用合計	238	129
経常利益	3,213	3,266
特別利益		
固定資産売却益	8	44
投資有価証券売却益	—	8
特別利益合計	8	51
特別損失		
固定資産除却損	36	30
投資有価証券評価損	—	38
その他	—	24
特別損失合計	36	91
税金等調整前四半期純利益	3,185	3,226
法人税等	878	930
四半期純利益	2,307	2,296
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,307	2,296

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	2,307	2,296
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△706	745
為替換算調整勘定	△49	△9
退職給付に係る調整額	△20	△39
その他の包括利益合計	△776	697
四半期包括利益	1,532	2,993
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,532	2,993

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期連結累計期間(自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	22,981	9,923	551	33,456	17	33,473	—	33,473
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	257	257	△257	—
計	22,981	9,923	551	33,456	275	33,730	△257	33,473
セグメント利益	925	1,809	11	2,745	16	2,761	△31	2,730

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△31百万円には、子会社株式取得関連費用△21百万円、のれんの償却額△10百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する事項

村田長株式会社を連結の範囲に含めたことにより、前連結会計年度の末日に比べ、第3四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「繊維資材事業」において1,587百万円増加しております。

3. 報告セグメントごと固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

村田長株式会社を連結の範囲に含めたことにより、「繊維資材事業」におけるのれんが379百万円増加しております。

II. 当第3四半期連結累計期間(自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	農薬事業	ファインケ ミカル事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	21,249	9,887	1,049	32,185	15	32,199	—	32,199
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	285	285	△285	—
計	21,249	9,887	1,049	32,185	300	32,485	△285	32,199
セグメント利益	514	2,122	4	2,640	9	2,648	△14	2,634

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△14百万円には、セグメント間取引消去15百万円、のれんの償却額△29百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。